

第30回助成研究発表会プログラム

平成30年7月18日 都市センターホテル

	第1会場 6階-601	第2会場 6階-606	第3会場 7階-706	
9:00	9:00 受付・開場			9:00
9:30				9:30
10:00	1 伊藤 傑 横浜国立大学		40 舘林 和夫 東京大学	10:00
	2 原田 誠 東京工業大学	22 加藤 茂 成蹊大学	41 國友 博文 東京大学	
10:30	3 則末 和宏 新潟大学	23 高羽 洋充 工学院大学	42 檜山 武史 自然科学研究機構	10:30
	4 朝熊 裕介 兵庫県立大学	24 八巻 徹也 量子科学技術 研究開発機構	43 加藤 昌志 名古屋大学	
11:00		25 舟橋 正浩 香川大学	44 五十里 彰 岐阜薬科大学	11:00
	5 田上 周路 岡山大学		45 船戸 洋佑 大阪大学	
11:30	6 和嶋 隆昌 千葉大学	26 佐藤 瑤子 お茶の水女子大 学	46 風間 逸郎 東北大学	11:30
	7 (発表中止)	27 中川 洋 日本原子力 研究開発機構	47 大矢 進 名古屋市立大学	
12:00	8 野底 武浩 琉球大学	28 増田 修一 静岡国立大学	48 若林 篤光 岩手大学	12:00
12:30				12:30
13:00	理工学プロジェクト研究概要説明			13:00
	9 赤松 憲樹 工学院大学		49 上田 陽一 産業医科大学	
13:30	10 白川 善幸 同志社大学	29 植野 洋志 龍谷大学	50 井上 浩一 名古屋市立大学	13:30
	11 松本 真和 日本大学	30 若林 素子 日本大学	51 田村 功一 横浜市立大学	
14:00	12 和田 善成 日本大学	31 成川 真隆 東京大学	52 向山 政志 熊本大学	14:00
	13 日秋 俊彦 日本大学	32 後藤 知子 宮城学院女子大学		
14:30		33 佐藤 ゆき 東北大学	53 清水 秀二 国立循環器病 研究センター	14:30
	14 二又 政之 埼玉大学		54 柿添 豊 熊本大学	
15:00	15 近藤 慎一 山形大学	34 岩井 宏暁 筑波大学	55 加藤 丈司 宮崎大学	15:00
	16 松本 道明 同志社大学	35 土谷 庸 東北女子大学	56 山本 英一郎 熊本大学	
15:30	17 後藤 雅宏 九州大学	36 望月 和樹 山梨大学		15:30
16:00	18 田原 耕平 岐阜薬科大学	37 下川 和郎 東北大学	57 湊口 信也 岐阜大学	16:00
	19 外輪 健一郎 徳島大学	38 柴田 知行 藤田保健衛生大学	58 富田 拓郎 自然科学研究機構	
16:30	20 羽原 俊祐 岩手大学	39 杉田 誠 広島大学	59 福田 敦夫 浜松医科大学	16:30
16:45	21 坂入 正敏 北海道大学		60 佐藤 佳 京都大学	16:45
			61 鈴木 信雄 金沢大学	

— 16:45 終了予定 —

注1) 助成研究者氏名の前の数値は発表番号を示します。

注2) 所属は平成30年3月現在

第一会場(理工学)					
助成番号	時間	座長	表 題	氏 名	機関・所属・役職
1702	9:45	上ノ山委員	高溶解性キラルビスウレア型レセプターによるアニオン類の高感度検出	伊藤 傑	横浜国立大学大学院工学研究院 助教
1713	10:00	上ノ山委員	海水の微量元素分析を可能にする凍結濃縮-X線蛍光分析法	原田 誠	東京工業大学理学院化学系 助教
1615	10:15	上ノ山委員	海洋中の微量元素の動態を担う微小懸濁粒子のクリーン分解・乾固系開発と粒子態Al, Mn, Fe, Cu, Zn, Cd, Pbの定量法確立	則末 和宏	新潟大学理学部 准教授
1701	10:30	上ノ山委員	マイクロ波による無機塩の定量化法の開発～hot spotを利用した発光分析～	朝熊 裕介	兵庫県立大学大学院工学研究科 准教授
	10:45		休憩		
1708	11:00	合田顧問	光ファイバを用いた塩分濃度の高精度測定	田上 周路	岡山大学大学院自然科学研究科 助教
1719	11:15	合田顧問	にがりからの高機能硝酸性窒素吸着材製造プロセスの開発	和嶋 隆昌	千葉大学大学院工学研究科 准教授
1718	11:30	合田顧問	NaCl(001)基板による金属単結晶成膜法を活用した光ナノデバイスへの展開(発表中止)	山口 堅三	香川大学工学部 助教
1711	11:45	合田顧問	簡易分散型の多重効用蒸発濃縮・造水器の開発	野底 武浩	琉球大学工学部 教授
	12:00		昼食		
	12:55		理工学プロジェクト研究概要説明:製塩プロセスで濃縮される未利用資源の高度回収技術の開発(日秋プロジェクトリーダー)		
17A1	13:00	上ノ山委員	電気透析排水からMg ²⁺ およびCa ²⁺ を分離する新規ナノろ過膜の開発	赤松 憲樹	工学院大学先進工学部 准教授
17A2	13:15	上ノ山委員	MgならびにCa化合物の用途別凝集粒子形態制御技術の開発	白川 善幸	同志社大学理工学部 教授
17A3	13:30	上ノ山委員	製塩脱K苦汁からの炭酸塩の製造と高品位化ー結晶品質を制御した炭酸塩からの無機蛍光体材料の合成ー	松本 真和	日本大学生産工学部 准教授
17A4	13:45	上ノ山委員	ファインバブルを活用した臭素の選択的酸化と水質浄化への応用	和田 善成	日本大学生産工学部 研究員
17A5	14:00	上ノ山委員	分離プロセス設計の鍵となる物性測定と未利用海水資源の高度回収に向けた複合プロセスの最適化	日秋 俊彦	日本大学生産工学部 教授
	14:15		休憩		
1714	14:30	斎藤委員	海水成分及び微量不純物の効率的捕捉・除去(回収)及び超高感度状態分析II	二又 政之	埼玉大学大学院理工学研究科 教授
1705	14:45	斎藤委員	二官能性レセプターを用いた臭化物イオンとアルカリ金属イオンの協同的輸送系の確立	近藤 慎一	山形大学理学部 教授
1716	15:00	斎藤委員	環境適応型溶媒を利用した水性2相による希薄資源からの金属回収	松本 道明	同志社大学理工学部 教授
1704	15:15	斎藤委員	海底資源からのレアメタルの高効率分離回収プロセスの開発	後藤 雅宏	九州大学大学院工学研究院 教授
	15:30		休憩		
1710	15:45	中尾会長	NaCl結晶品質制御を可能にする連続製塩プロセスの確立ーMSMPR晶析装置を活用した球形晶析造粒法ー	田原 耕平	岐阜薬科大学薬学部 准教授
1707	16:00	中尾会長	フロー晶析装置における流動状態が食塩の析出挙動に及ぼす影響の研究	外輪 健一郎	徳島大学大学院社会産業理工学研究部 教授
1712	16:15	中尾会長	ソルトスケーリング劣化に抵抗性にあるコンクリートの材料設計に関する研究	羽原 俊祐	岩手大学理工学部 教授
1706	16:30	中尾会長	金属腐食に及ぼすインヒビターと金属カチオンの相乗効果機構の解明	坂入 正敏	北海道大学大学院工学研究院 准教授

第二会場(理工学、食品科学)

助成番号	時間	座長	表題	氏名	機関・所属・役職
1703	10:00	斎藤委員	放棄されたエビ養殖池への大規模マングローブ植林による生態系修復効果(再生マングローブ林の炭素蓄積評価および食物連鎖解析)	加藤 茂	成蹊大学理工学部 特別研究招聘教授
1709	10:15	斎藤委員	アクアポリンを模倣した高い透水性と塩阻止性能を有する新規逆浸透膜の理論設計	高羽 洋充	工学院大学先進工学部 教授
1717	10:30	斎藤委員	イオンビームによるナノ構造制御イオン交換膜の合成と海水濃縮への応用II	八巻 徹也	量子科学技術研究開発機構高崎量子応用研究所 上席研究員
1715	10:45	斎藤委員	外部刺激によってイオン透過性を制御できるイオン交換膜の開発	舟橋 正浩	香川大学工学部 教授
	11:00		休憩		
1743	11:15	駒井委員	冷蔵保存を伴う煮物の食塩の拡散過程の予測と最適調理条件の設定	佐藤 瑤子	お茶の水女子大学基幹研究院 助教
1748	11:30	駒井委員	熱分析と近赤外分光法による食品蛋白質の水和とガラス転移に対する塩の影響の解析	中川 洋	日本原子力研究開発機構物質科学研究センター 研究副主幹
1749	11:45	駒井委員	食肉の加熱調理時における変異・発がん物質の生成及び遺伝毒性の発現に対する食塩の抑制効果	増田 修一	静岡県立大学食品栄養科学部 准教授
	12:00		昼食		
	13:10		食品プロジェクト研究概要説明:“適塩”考究に向けた複眼的研究(香西プロジェクトリーダー)		
17D1	13:15	香西委員	GABA合成酵素を用いた天然物由来の塩味増強物質の探索, 低減食品の開発, 塩味情報伝達機構の解明	植野 洋志	龍谷大学農学部資源生物科学科 教授
17D2	13:30	香西委員	味噌の木桶仕込による風味生成の解明と減塩効果の可能性を探る	若林 素子	日本大学生物資源科学部 准教授
17D3	13:45	香西委員	細胞生物学的視点からの味覚改善食品の開発:老化依存的味受容機構変化の検証	成川 真隆	東京大学大学院農学生命科学研究科 特任助教
17D4	14:00	香西委員	食塩嗜好に及ぼす亜鉛欠乏の影響と作用機構の解析	後藤 知子	宮城学院女子大学生活科学部 准教授
17D5	14:15	香西委員	塩加減と習慣的な食塩摂取量に関する疫学研究	佐藤 ゆき	東北大学大学院医学系研究科東北メディカル・メガバンク機構 非常勤講師
	14:30		休憩		
1742	14:45	駒井委員	細胞壁再構成機構による塩ストレス下のトマト果実硬度変化調節のための基盤形成	岩井 宏暁	筑波大学生命環境系 准教授
1747	15:00	駒井委員	ニンニク成分アリシンによる大腸起電性イオン輸送制御および腸管蠕動運動との関連性の検討	土谷 庸	東北女子大学家政学部 准教授
1750	15:15	駒井委員	母獣の塩分摂取と仔の生活習慣病発症との関連	望月 和樹	山梨大学大学院総合研究部 教授
	15:30		休憩		
1745	15:45	阿部委員	ヒト塩分摂取量と食品摂取行動に関する感受性遺伝子多型の関連解析と国際比較	下川 和郎	東北大学東北メディカル・メガバンク機構 講師
1744	16:00	阿部委員	摂取塩分濃度閾値の違いを生み出す塩分受容体の個人差と腸内細菌叢の関与	柴田 知行	藤田保健衛生大学医学部 教授
1746	16:15	阿部委員	嗜好性塩味と忌避性塩味の脳内コーディング様式と体内環境変化に応じた相互制御	杉田 誠	広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授

第三会場(医学)

助成番号	時間	座長	表 題	氏 名	機関・所属・役職
1732	9:30	森田委員	過剰塩摂取で上昇する自己免疫疾患リスクに関わるp38 MAPKの新規活性化機構の検討	館林 和夫	東京大学医科学研究所 准教授
1728	9:45	森田委員	塩濃度学習の分子・神経機構の解明	國友 博文	東京大学大学院理学系研究科 准教授
1735	10:00	森田委員	塩分欲求から塩分摂取行動に至る神経機構の解析	檜山 武史	自然科学研究機構基礎生物学研究所 助教
1727	10:15	菱田委員	マグネシウムをはじめとする感覚器障害制御元素の特定と機構解明	加藤 昌志	名古屋大学大学院医学系研究科 教授
1720	10:30	菱田委員	クロードイン-16マグネシウムチャネルの局在異常を改善するケミカルシヤペロンと会合タンパク質の探索	五十里 彰	岐阜薬科大学薬学部 教授
1737	10:45	菱田委員	マグネシウム再吸収と共役した血圧調節機構の解明	船戸 洋佑	大阪大学微生物病研究所 助教
	11:00	休憩			
1725	11:15	岡田委員	臓器の線維化における肥満細胞K ⁺ チャネルの関与と、治療(予防)への応用	風間 逸郎	東北大学大学院医学系研究科 准教授
1723	11:30	岡田委員	カリウムチャネル阻害による抗炎症性サイトカインIL-10産生増大機構の解明	大矢 進	名古屋市立大学大学院医学研究科 教授
1741	11:45	岡田委員	高濃度塩に対する不快な塩味受容体分子の同定	若林 篤光	岩手大学理工学部 助教
	12:00	昼食			
1722	13:00	森田委員	新たな遺伝学的アプローチによるナトリウム・水バランス調節機序の解明	上田 陽一	産業医科大学医学部 教授
1721	13:15	森田委員	ミクログリアの炎症活動のNa ⁺ 依存的な抑制と、それによる認知症等の精神症状の安定化	井上 浩一	名古屋市立大学大学院医学研究科 准教授
1733	13:30	森田委員	受容体直接結合性低分子蛋白による機能選択的調節作用に着目した炎症制御による慢性腎臓病における食塩感受性高血圧に対する新規治療戦略	田村 功一	横浜市立大学医学部 主任教授
1739	13:45	森田委員	腎尿細管細胞内転写因子NFAT5のNa調節における役割と腎障害進展・慢性炎症に及ぼす意義の検討	向山 政志	熊本大学大学院生命科学研究部 教授
	14:00	休憩			
1730	14:15	菱田委員	食塩感受性高血圧に対する腎内因性アセチルコリン分泌機構介入による降圧作用の検討	清水 秀二	国立循環器病研究センター循環動態制御部 上級研究員
1724	14:30	菱田委員	食塩感受性高血圧において糸球体上皮細胞傷害を誘導するセリンプロテアーゼの検索と新規尿蛋白抑制療法の検討	柿添 豊	熊本大学大学院生命科学研究部 助教
1726	14:45	菱田委員	食塩摂取量増加に伴う血圧変動性増大のモデル動物の開発と機序解明および治療手段探索	加藤 丈司	宮崎大学フロンティア科学実験総合センター センター長・教授
1740	15:00	菱田委員	食塩感受性高血圧に対する腎交感神経を標的とした新たな治療戦略の確立	山本 英一郎	熊本大学医学部附属病院 診療講師
	15:15	休憩			
1738	15:30	岡田委員	極端な減塩食による心臓(pro)renin受容体系亢進を介する心臓障害のメカニズム解明	湊口 信也	岐阜大学大学院医学系研究科 教授
1734	15:45	岡田委員	心臓の恒常性維持におけるTRPC3チャネル-Nox2機能連関制御機構の解明	富田 拓郎	自然科学研究機構岡崎統合バイオサイエンスセンター生理学研究所 助教
1736	16:00	岡田委員	塩・浸透圧調節分子を介した母体高塩分食の胎仔脳発達過程への影響	福田 敦夫	浜松医科大学医学部 教授
1729	16:15	岡田委員	摂取塩分による腸内環境変化を起因とした感染症への抵抗性変化の原理の解明	佐藤 佳	京都大学ウイルス・再生医科学研究所 講師
1731	16:30	岡田委員	魚類のストレスを低減する能登海洋深層水に関する研究	鈴木 信雄	金沢大学環日本海地域環境研究センター 施設長・教授